

雪氷写真館⑨⑩ 南極半島キングジョージ島における小規模雪泥流堆積物/  
Small slush flow deposit on Warszawa icefield, Potter  
Peninsula, King George Island, Antarctic Peninsula Region



写真 1 キングジョージ島における小規模雪泥流 (2012 年 2 月 2 日)

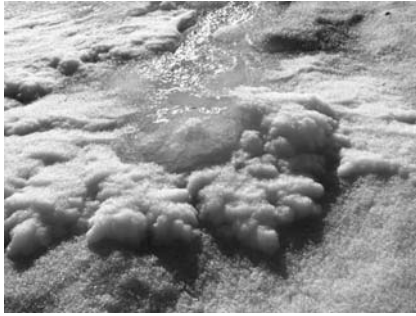


写真 2 雪泥流先端部の様子  
(17h:15m:00s)

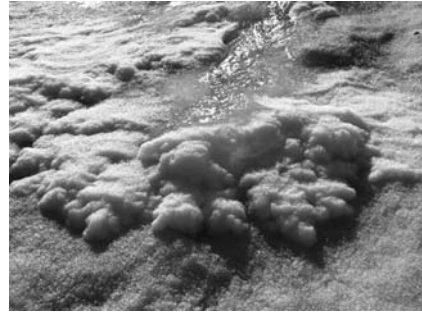


写真 3 雪泥流先端部の様子  
(17h:20m:28s)



写真 4 雪泥流先端部の様子  
(17h:27m:48s)

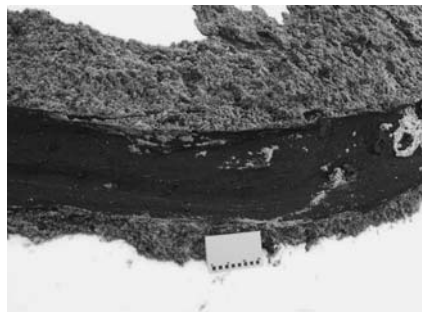


写真 5 土石混り雪泥流  
(2009年12月27日)

## 南極半島キングジョージ島における小規模雪泥流堆積物

南極半島地域, King George 島 (Isla 25 de Mayo), Potter 半島 (南緯  $62^{\circ} 15'$  西経  $58^{\circ} 37'$ ) において, 2011 年 2 月 2 日に小規模雪泥流を観察した. 雪泥流を観察したのは, Warszawa icefield 上の傾斜約  $10$  度の氷河末端付近で, 氷河上にはザラメ雪があり, 気温は氷点前後であった. 日射により気温が上昇すると, 上流から数十 cm 幅の水路を雪泥流が流下しはじめた. ザラメ雪に由来する粒径  $2\text{--}3$  mm の丸い氷粒を運搬した雪泥流は, 左右両岸に自然堤防状に堆積物 (氷粒) を残しながら前進した. 汚れた積雪表面に対し, 流水で洗われた雪泥流堆積物は純白である (写真 1). 雪泥流先端部では水が伏流しつつ氷粒が堆積し, 雪泥流堆積物が  $5$  cm から  $10$  cm 程度の高さになると, 水流は左右の低い方に流路を変え, 雪泥流堆積物は鳥趾状・扇状に堆積していった (写真 2, 3, 4). 流水中の氷粒は透明であるが, 水が抜けた瞬間には白くなり泡のようにも見えた. 2009 年 12 月には同半島で土砂まじりの雪泥流も観察できた (写真 5).

謝辞 本稿執筆にあたり貴重なご意見を頂いた新潟大学和泉薫教授に感謝します.

曽根敏雄 (北海道大学低温科学研究所)

森 淳子 (立正大学・外部研究員)